

## 【 サンプル 】

### 事業者(接待を伴う飲食店以外)向け 【営業時の感染対策のあり方の例】

I 県外客向け		
	項目	Check
※1	県外の方への来店自粛を徹底しているか。 (宮崎県の実情(来県自粛)を直接伝達、周知看板の設置など)	
II 開店前後も含めた適切な感染予防対策の実施		
1	入店時に体温の測定、または症状の有無の確認をしているか。 (具合の悪い方は入店を認めない。)	
2	過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方はいないか。	
3	感染拡大している地域や国へ14日以内に訪問している方はいないか。 (例)「東京などの特定警戒都道府県」 「県外ナンバーの駐車場への入場制限」	
※4	体調不良の方が参加しないように、ポスター等による掲示や呼びかけの工夫を行っているか。	
5	発熱者や具合の悪い方が特定された場合には、接触感染のおそれのある場所や接触した可能性のある者等に対して、適切な感染予防対策を行っているか。	
6	店舗等に入る際の手洗いの実施または消毒用アルコール等による手指消毒を設置し、ポスター等による掲示や呼びかけをしているか。	
※7	主に手が触れる場所を消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有した消毒液で定期的に拭き取りしているか。 (例) ドアノブ、机、棚など	
8	下記の(例)のような、飛沫感染等を防ぐための徹底した対策を行っているか。 (例)「手が届く範囲以上の距離を保つ」 「会話を控えていただく案内をする」 「咳エチケットに準じて声を出す機会が多い場面はマスクを着用する」 「レジ等におけるビニールカーテン等」 「ジェットタオルの使用停止」	
III クラスター(集団)感染発生リスクの高い状況の回避		
1	換気の悪い密閉空間にしないよう、換気設備の適切な運転・点検を実施しているか。	
2	定期的に外気を取り入れる換気を実施しているか。 (例) 窓の開放など。エアコンのみは不可。	
※3	人を密集させない環境を整備しているか。 (例)「入店時は2m間隔で並ぶ」 「定員を少なく定め、入退場に時間差を設けるなど動線を工夫する」 「座席の場合は一席ずつ空けて着席する」	
4	大きな発声をさせない環境づくり(会話などは控える)をしているか。	
5	長時間滞在しないような工夫をしているか。 (例)「1時間程度のコースの設定や営業時間の工夫」 「買い物等は早く済ませるための声かけやポスターの掲示等」	
6	共有物の適正な管理又は消毒の徹底をしているか。	
IV 感染が発生した場合の入店者への確実な連絡と行政機関による調査への協力		
1	入店者の氏名や連絡先を把握しているか。 (感染者が出た場合に連絡を取るため。)	
V 従業員等の感染対策の徹底		
1	出勤時に従業員に対する検温、体調管理の徹底 こまめな手洗い、うがいの促進をしているか。	
2	従業員全員がマスク着用をしているか。	
VI その他		
1	食事の提供は、大皿などでの取り分けを避け、パッケージされた軽食を個別に提供する等の工夫をしているか。 試食、イートインコーナーの使用中止をしているか。	

重要マーク(※)が付いている項目について、基本的に遵守している店舗は、県が作成した「ガイドライン遵守」のチラシを掲載しても構いません。チラシは県庁HPからダウンロードしてください。